

洛西だより



竹の子

「自立・貢献・夢さがし」～自信と誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～

令和7年2月28日発行
京都市立洛西中学校
文責：校長 小林鉄男
第12号



3年生 私学入試・公立前期選抜を終える！

2月10日（月）から始まった私学入試にあわせ、2月7日（金）6限に、3年生の私学受験生に事前指導を行いました。各学級で担任の先生から入試全般の諸注意を受けた後、会議室に集合し、校長・進路指導主事・学年主任の先生方から激励や受験時の注意点などについて伝えられました。最初に校長の私から激励を行い、3つのポイントを伝えました。1つ目は、「**緊張しない人はいないこと**。無理に緊張しちゃダメだと思うのではなく、緊張はするものだと割り切ってしまえば気持ちが少し楽になります。そしてこれまでの頑張りを思い出してみましょう。」2つ目は、「**不安は自信を奪ってしまうこと**。何か1つでも不安に感じると、あれもこれもと心配事がどんどん増えていきます。不安を引きずっているようだと本番で本当の実力を発揮できないかもしれません。良い結果だけを想像して前向きな気持ち【ポジティブ思考】で挑戦してください。」3つ目は、「**自分を支えられるのは自分だけであること**。どんなことがあっても自分の手で合格をつかみ取る！という強い心構えで自分を支えてください。最後に頼れるのは自分自身ですから、自分が一番できると思い込んで自分を奮い立たせましょう。ここまで頑張ってこられたのも、叶えたい夢や目標があったからではないでしょうか？ 必ず夢を叶えるんだ！と思い続けられることが、良い結果に繋がるのだと思います。」という激励を行い、心も体も自信をもって受験できるよう励ました。その後、受験校ごとに分散し、担当の先生から高校ごとの諸注意について確認がありました。



また、2月14日（金）6限には、公立前期選抜の事前指導を私学入試の時と同じ内容で、会議室にて実施しました。私学入試や公立前期選抜において、今まで学習に取り組んだ成果をいかんなく発揮し、全力で高校入試に取り組んだことがよい結果に結びづいています。ぜひ、1・2年生も3年生の頑張っている姿を目に焼き付けておいて、1年後・2年後は自分たちもと思い、今から着々と準備を進めてほしいと思います。



1・2年生 総括テストⅣを終える！

2月19日（水）から3日間、1・2年生の総括テストⅣが行われました。両学年ともに日頃の授業や家庭学習の成果を発揮しようと、最後まで粘り強く集中してテストに取り組むことができました。中学校の最終目標は、「**自ら希望した進路を自らの力で切り拓くこと**」です。その目標を達成するために、各学年の1年間の学びをしっかりと定着させて、新2年生・新3年生になってほしいと思います。進路に向けた学習や学年行事を経験することを通して、自分の未来の姿を想像することや、



学習活動を計画的に取り組むことの重要性をしっかりと理解して、日々の取り組みを大切にしてほしいと思います。今回の総括テストⅣの結果から自分自身のこれまでの学びを振り返り、今後実現できる目標をもち、ますます成長してほしいと思います。「**自信と誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒**」になっていきましょう。



2年生 性に関する学習に取り組む！



2年生は性に関する学習を、1回目2月10日（月）、2回目13日（木）、3回目の学習を学級で取り組みました。「思春期における望ましい人間関係」をテーマとして、生徒の事前アンケートを実施し、デートDV防止啓発動画の事例から交際について考え、相手を尊重する関わり方を学びました。今回の学習では、異性との交際に関するアンケート結果から意見交流し、デートDVの理解をより一層深めました。相手の気持ちを大切にするためには、相手のことをしっかりと考え方ややることが大切だということや、本当はイヤなのに言わるのは、相手にとっても良いことではないということなどに気づくことができました。これからみなさんが生きていくうえで、これまで学習した内容を、ぜひ行動に繋げてほしいと思います。互いにより良い人間関係を築き、豊かな人生になるように心掛けていきましょう。



3年生 薬物乱用防止教室に取り組む！



3年生は2月20日（木）6限に、薬物乱用防止教室を実施しました。講師は西京警察署のスクールサポーター（警察OB）の方々で、違法薬物（大麻・覚せい剤など）について知り、「なぜ薬物乱用（1回の使用でも乱用になる）をしてしまうのか？」「薬物乱用は心身や生活にどのような影響を与えるのか？」「違法薬物を使用しないためには何が大切なのか？」などの理解を深めました。最近の社会のニュースでも未成年者の大麻使用が問題となっており、薬物の危険から自分自身を守ることを学ぶために、京都市のすべての中学校で「薬物乱用防止教室」が開催されています。みなさんの大切な未来や命を守るために、しっかりと知識をもって行動してほしいと願っています。



「卒業」～新たな人生の始まり～

令和7年も2ヶ月が過ぎ、3年生は3月から残り14日間を残すのみになりました。これまで3年生は私立高校入試と公立高校前期選抜に対して、進路実現を目指して粘り強く自分自身と向き合って頑張ってきました。今後は、3月7日（金）の公立高校中期選抜に臨みます。私立高校入試と公立高校前期選抜で合格した人たちも、公立高校中期選抜を受験する仲間のことを考えて行動しています。そのように仲間を思いやる気持ちを大切にし続けて、今後残された時間を過ごしてほしいと思います。3年生全体は、3月10日（月）から午前中のみの特別時間割になり、卒業式に向けた練習が中心になります。卒業までの日々の中で、仲間や先生方とともに過ごしてきた3年間を振り返り、新たな門出となる卒業式を晴れやかに迎えてほしいと思います。卒業式では、国歌・校歌を歌い、そして卒業証書を一人一人が壇上で受け取ります。体調を万全に整えて、皆さん的心に残る卒業式にしたいと思います。3年生の皆さんへのお願いは、卒業式で担任の先生から氏名を呼ばれた時に、洛西中学校での3年間の成長を実感し、3年間の道程に思いを込めて、精一杯大きな声で返事をしてください。



また、3月11日（火）3・4限の「3年生を送る会」に向けて、1・2年生が工夫をして準備を進めています。1・2年生の皆さんにとっては、3年生の先輩たちに「心の動く」中学校生活を送ることができたと伝えられる最後の機会です。1・2年生の感謝の思いや共に過ごした日々の思い出が、3年生の皆さんに伝わる素晴らしい「3年生を送る会」になることをおおいに期待しています。



自分らしく人生を歩む皆さんへ

誇りをもって未来を切り拓き、逞しく前進！

自分には自分に与えられた尊い道がある

天から与えられた尊い道がある

どんな道か知らないがほかの人には歩めない

自分だけしか歩めない

二度と歩めぬかけがえのないこの道

広いときもある

せまいときもある

のぼりもあればくだりもある

坦々としたときもあれば かきわけかきわけ汗するときもある

この道が果たしてよいのか悪いのか迷うこともある

しかし今 目の前にあるのは自分の信じた道

自分だけしか歩めない大事な道

自分だけに与えられているかけがえのない道

心を定め懸命に歩む中から道は開けてくる

たとえ遠い道のように思えても休まず歩く姿から必ず新たな道が開けてくる

その中から深いよろこびが生まれてくる

「道」 松下 幸之助



※変更の際は、連絡いたします。